



Driver : Iori Kimura

入校式 3月24日～29日

第1回 4月7日～4月9日

第2回 4月16日～4月18日

第3回 5月20日～5月22日

第4回 7月2日～7月4日

第5回 7月15日～7月17日

入校式 & シート作成 3月24日～29日



2回に渡ってに行われたオーディションを終え、

佐藤琢磨Principalのもとに行われるSRS新体制の最初の8人に選出され、
この日は入校式と全5回に渡って行われる車両のシート作成を行いました。

昨年、フォーミュラの経験が皆無の中挑んだSRS。様々な失敗をしてしまいましたが、
講師の方々のアドバイスのお陰で最後では生徒トップを獲得することが出来ました。

しかし、まだまだ未熟で至らない部分も沢山でした。

2年目であることもあり、要求されるレベルも高く、

容易にはスカラシップは

取れないと考えております。

これからも沢山の方からのご指導を頂ける環境に身を置けることに感謝し、

誰よりも速く、誰よりも強く、世界に通用できるドライバーになれる様、

努力を怠らずにあらゆる壁を乗り越え頑張ろうと決心しました。

シート作成では昨年も経験しているので、自分の納得行く物を作ることが出来ました。

第1回 4月7日～4月9日 | 西コース



新体制の下で始まったSRS第1回はドライとウェットの絡む、
難しいコンディションでの走行となりました。

午前は講師とコースの下見を行ったり、先導走行を行ったりと
昨年の感覚を取り戻す。自分の走りを見直す。再確認の時間として使いました。
そして午後はフリー走行2本の予定でしたが1本目の途中で雨が降り出し、
雨スリック状態の走行になり、そのまま赤旗中断という形で初日の走行が終了しました。

午前と午後ともに講師よりも速いセッションもあり、
「どのようにしたら早くコースを一周できるか自分自身でマシンとドライビングを見
つめ色々と試行錯誤しながら取り組む」
というミッションをクリア出来ましたので良かったと思いました。

第2回 4月16日～4月18日 | 西コース

第1回から1週間と短いスパンで迎えた第2回はFIAF4 岡山大会後の走行でした。車両の乗り方の違いや、ブレーキのタッチやアクセルのレスポンス、ハンドルの重さなどの反応の違いに順応出来なく難しいものになりました。カート時代から今までは1つのシーズンに1つのカテゴリーしか乗っておらず、今年から複数カテゴリーの車両を1つのシーズン内で乗ることになりました。それにより、今の自分に求められていた順応性では全然足りておらず今まで以上に自分が乗っているSRSの車両や、FIAF4 の車両の理解度を深めなくてはいけないことや乗り方を切り替えなければいけないということを見出し、そこが課題だと実感しました。

また、今回はフォーミュラマシンの中で初めてのフルウェット走行を経験しました。納得行くタイムは出なかったのですが、グリップが低い中での車の動かし方などを勉強出来、晴れのコンディションでも活かせるなと考えました。

第3回 5月20日～22日 | 東&フルコース

第3回からパドックも西パドックから実際にF1に使われるフルコースパドックへと変わり、いよいよ本格的に成績も付けられるようになりました。

午前中の東コースでの走行ではショートカットの部分で自分の思うように攻められずそこでのロスが大きくなってしまい、他では速かったものの相対的に遅いという形になってしまい納得行くものにはなりませんでした。S字区間などで色々試しており、午後のフルコースの走行ではドライもウェットでも走りましたが、講師よりも全セッション早いタイムで終わることが出来ました。

またセット走行では講師に僅かに及ばずでしたが生徒総合トップを獲得することが出来、次に繋がる走行となりました。

第4回 7月2日～7月4日 | フルコース



今回は第3回から約2か月とかなり長いスパンが空いてからのSRS。

F4も5月末からレースが無いこともあり、フォーミュラの走行自体久しぶりでした。

この時もレインとドライと目まぐるしく変わるコンディションでの走行になり、乾き途中や降り始めの場面では雨スリックでの走行もありました。

特に初日はレインの方が速いというレベルの雨量という中のスリック走行で、

2位スタートで路面の様子など、掴みながら、把握しながらの走行でしたので

序盤は攻めずに走れなかったのですが後半徐々にペースを上げて最後はグリップの限界を攻めすぎてしまいバランスを崩してスピンしてしまいましたが、講師よりも速いタイムでラップすることも出来ました。

また2日目では自身初めて講師生徒共々全セッショントップを獲ることが出来ました。自分の中での走りがある程度確立出来ているのかなと自信に繋がりました。

第5回&修了式 7月15日～7月17日



4月初めに始まったSRSアドバンス選考会もあっという間に過ぎ、今回が最終回。スカラシップ選考会へとステップを進めるスカラシップ候補生の発表も行われることもありいつも以上に気合が入りました。

初日の午前中は車のギアがと自分の走らせ方が今一度相性が合わず、路面やタイヤのグリップが悪いこともあり、ブレーキングの時のシフトダウンでいまいち上手く行かずタイムアップに苦戦しました。

午後はニュータイヤを入れてのアタック。

レーダーにより数分後に雨が降るとのことだったので序盤からアタックを続けました。結果は総合1位。そのまま模擬レースも1位で終わりました。

講師の方に「ドライバーからのコメントで印象が悪い車に乗ってタイムを出せ」とのミッションを頂き、2日目は“どの車に乗っても速い”という去年の自分の課題を克服するために色々なドライビングを試しました。

予選で失敗してしまいいい順位では無かったのですが、模擬レースでは順位をアップ出来たりと難しい車でもしっかりと速さを見せつけることが出来ました。

その甲斐もあり、1位通過でスカラシップ候補生として名前を呼んで頂きました。

ま と め



まず。特例で2年目として認めて頂いたSRSを本年も受けることが出来ましたのは、皆様のご支援お陰であります。ご支援と応援ありがとうございました。しかしサポートも勿論ですがそれ以外部分で応援のお言葉を頂けたりなど、それ以上の物凄いパワーを頂きました。本当にありがとうございました。

2年目であることもあり、講師から求められているものは「全セッショントップ。」1部取りこぼしてしまっているところがあるのでスカラシップ選考会では取りこぼしゼロ、当たり前を当たり前にする。というのを意識し、講師を凌駕するタイムを出してスカラシップを首席で取ります。ここからがスタートです。皆様これからも応援よろしくお願い致します。

木村偉織